

キャラクター名  
マグノリア(Magnolia)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ソラリス		ワークス	高校生	カヴァー	少年兵部隊長
	オプショナル		年齢	17	性別	女
覚醒	死	衝動	妄想	初期侵食率	36	%
出自	犯罪者の子	経験	大罪	邂逅	忘却	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	1	0			1	行動値	6
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	6
精神	4	0	0			4	戦闘移動	16
社会	4	0	0			4	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	4		調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
デモンズシード	
AIDA	
スカイキット	
思い出の品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス:名將	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16    残り財産P: 9

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
名將の指揮	3	4	SE	視界	シーン(選択)	自動成功	-	
効果: 対象は即座に戦闘移動を行い、そのラウンドに行うMA判定のダイスを+LV個する。また、そのラウンドの間、あなたの【行動値】は1となる。自身対象不可								
ブラックマーケット	4	-	AL	至近	自身	自動成功	-	
効果: 常備化ポイントを+[LV*10]する。侵食率基本値+2								
コンセントレイト:ノイマン	2	2	MA	-	-	シンドローム	-	
効果: 組み合わせた判定のC値を-LVする(下限値7)								
さらなる力	1	5	MA	至近	単体	<RC>	80↑	
効果: 行動済みの対象に使用する事で対象は未行動になる。対象変更不可。1ラウンド1回								
生き字引き	1	1	MA	至近	自身	<意志>	-	
効果: 全ての<情報:>の代わりに使用して情報収集判定を行える。この時、情報収集判定のダイス+LV個								
スキルフォーカス	3	2	MA	-	-	<RC>	-	
効果: 組み合わせた判定の達成値を+[LV*2]する								
勝利の女神	5	4	AU	視界	単体	自動成功	100↑	
効果: 対象が判定を行った直後に使用する。その判定の達成値を+[LV*3]する。1ラウンド1回								
インスピレーション	1	2	MA	至近	自身	自動成功	-	
効果: GMに対して直接質問。拒否可能、拒否した場合、使用回数に数えない。1シナリオLV回								
麗しの容貌	1	-	AU	至近	自身	自動成功	-	
効果: 常に最適な美容状況を維持できる								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

麻薬と火薬、生と死の香りが混ざる戦場で、「愛している」と言う生の祝福を受けながら、「産まれないう」と言う死の呪縛を受けながら、少女は目覚めた。少年兵である母とその少年兵を作った父の間で、少女はただ生きていた。使える様になるまで少女は生きる事を強いられた。少女が5歳になった日、貰えたプレゼントは冷たい銃と弾、そして色んな事を忘れられる薬だった。少女は戦場に立たされた。横に立っている友達が次の瞬間頭を飛ばされ倒される。自分の手で引き金を引いて何処かに居る知らない誰かを打ち倒す。何時までもそれは繰り返される。少女が10歳であった頃、母は一人で逃げた。目の前に縛られている母を、父は笑いながら少女に弾を渡した。やる事は変わらなかった。装填、照準、撃発。教わった過程をこなす。精一杯笑って、何かを言おうとする母の口に銃を撃ち込み、少女は壊されて完成された。少女は15歳になった。周りの誰よりも少女は美しかった為、少女は父の奴隷になった。父にどれ程愛されても、父を愛する事はなかった。そうやって少女は生き残った。薬と血に溺れられて、何もかも忘れてなくなって、魂が死んで行くも体は動き続けて、少女はまだ生き残っていた。そして少女は初めて、考えると言う行動を取った。“私は母からも父からも愛されている。なのに、どうして、私は幸せじゃないの。”少女は幸せでありたいと思った。しかし戦場に幸福はなかった。だから少女は、『自分より不幸な者を作り上げる幸せ』を願った。その為には今までの戦いは邪魔でしかなかった。もっと激しくて、嬉しい戦場を探し続けた。そして少女の耳にある噂が届いた。人であって人じゃない奴等の戦場。綱渡りの上揺れながらも何かをひたすら求める姿こそ、何よりも墮としたかった。少女を愛していると嘔こうとする父に、母と同じ様に口の中で銃を撃ち込む。そうして少女は生まれた戦場から離れ、生まれ変わる戦場に辿り着いた。少女はもう一度戦場で生き残り、ある少年兵部隊の隊長となった。自分自身を作った両親と同じになりながら、少女は幸せな地獄を求めた。

何処か欠けている様な雰囲気を感じている長身金髪の女の子。常に酒と薬に酔っており、普段の仕事は他の少年兵を教育しながら父親や大人の兵士達を慰める事。性格は感情的で攻撃的。口で出した事を何も考えずそのまま実行する。他人の信頼に無関心な為、他の人とは命に関係が性的関係でしか繋がってない。部隊長としての素質は先天的に高く、挙げる作戦などは何処か穴が開いてるもかなり完成されており予想外なものが多い。その代わりに戦闘に関する知識は多数の少年兵と同じく、基礎教育と銃器の分解と組合、射撃が全部で戦術などは生き残った経験から育った物である。自分を呪って産んでくれた母さん、自分の体しか愛せない父さん、自分を壊して作り上げた戦場、彼女にとって世界の全てであるそれに愛憎を抱えている。他の少年兵には自分より惨めにして墮としてやりたい想いと、何処まで汚れずに生きるかを見たい想いから、ひとまず洗脳教育以外には優しく接している。